

令和3年度第2回北見方面紋別警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和3年10月25日（月）午後3時00分から午後4時15分までの間

2 開催場所

紋別警察署大会議室及び庁舎前駐車場等

3 出席者

(1) 協議会委員 7人（定員7人）

会 長	関 原 功 三
副 会 長	河 野 みどり
委 員	井 上 秀 幸
委 員	田 中 誠
委 員	鎌 田 真智子
委 員	栗 原 務 緒
委 員	桜 木 恵

(2) 警 察 署 8人

署 長	住 田 慎 一
副 署 長	山 下 大 輔
会 計 課 長	種 畑 昭 敏
地 域 課 長	高 岡 忍
刑 生 課 長	田 口 章 文
警 備 課 長	瀬 戸 貴 博
警 務 課 長	小 山 克 行
交 通 係 長	

4 会長挨拶

5 署長挨拶

6 諮問事項

(1) 管内における交通事故の発生状況について

～交通係長から説明～

委 員～ 昨年と比べて、今年は人身事故が多く発生しているということだが、その原因となるものが何かあるのか。

署説明～ 昨年と比べて、歩行者や自転車被害となる人身事故が多く発生しているが、特別、これが原因で増加しているというものはない。

委 員～ 冬期間、自転車に乗っている高齢者を見かけるが、大変危険であ

り、何とか規制できないか。町内会を通じて、注意喚起するしかないのか。

署説明～ 凍結路面で自転車を運転している状況を確認した場合は、当然、現場でもマイクを使って注意する。

また、皆さんからも「近所のおじいちゃんが、自転車に乗っているが危険な運転をしている」、「左右を見ないで道路を横断して危ない」、「車道の真ん中を歩いている」などの情報をいただければ、警察官が自宅に赴き、本人や家族に対し注意喚起を実施する。

特に高齢者は、生活道路でそんなにスピードを出していなくても、車とぶつかれば命に関わることがある。

委員～ 高齢者ばかりでなく高校生など学生も、自転車ですごいスピードで走っていることがあり危険と感じるので注意してほしい。

署説明～ 危険な運転については、現場で注意していく。

北海道の交通死亡事故は9月から12月までが最も多い傾向にあるとされ、これからの時期に特に注意する必要がある。

当署では、「郊外におけるスピード抑制」、「市街地の交差点事故の防止」、「全席シートベルトの着用」、「子供と高齢歩行者の事故防止」、「飲酒運転の絶無」を重点に交通死亡事故抑止活動を強化していく。引き続きご理解とご協力をお願いしたい。

(2) 管内における犯罪の発生状況について

～刑事生安課長から説明～

委員～ 今年の犯罪の発生件数は昨年より減っているが、その原因は何か。

署説明～ コロナ禍の緊急事態宣言で飲食店が営業していなかったり、お客さんが少なかったりということで、酔っ払った客同士の暴行や傷害などの粗暴犯が少ない。そういうことも原因と思われる。

委員～ 職務質問を受けた場合、急いでいるからと言って応じなければ罪になるのか。

署説明～ 職務質問に応じなくても罪にはならないが、悪いことをしている人を検挙するため、何か悪いことをしていそうな人や、事件・事故等について何か知っていそうな人に対して色々なことを聞き、検挙に結びつけている。

委員～ 毎年、この時期は密漁などが多いと聞くが、今年はどうか。

署説明～ 川でのサクラマス採捕や海岸でのたも網を使ったカラフトマスの採捕で、禁止場所で魚を釣ったり、禁止されているたも網で魚を捕った事案を検挙している。

現在のところ、体感治安を損ねるような強盗や性犯罪などの重要犯罪の発生はないが、当署の扱いで多いのが万引きで、繰り返し万引きをしている犯人もいる。

7 留置施設視察

8 警察車両、装備資機材展示

投光車等災害対策用車両、各種装備資機材の展示・説明